



# 「医療専攻」たより

新潟県立小出高等学校 キャリア教育委員会  
Vol.1 令和元年5月7日

4月19日（金）に、「医療専攻開講式」「医療講演会」を行いました。いよいよ「医療専攻」の正念場です。今年度の医療専攻選択の2年生は32名です。自らの意思で選択したということと、その意思に対して真剣に協力して下さる医療機関や医療従事者の皆さんへの感謝を決して忘れず、多くを学び、考えましょう。

## ○医療専攻開講式

地域医療魚沼学校 校長 布施 克也様のご臨席のもと、医療専攻開講式を行いました。開講式は、梶校長の激励の言葉から始まりました。

その後、生徒たちは一人一人前へ出て、医療専攻に向けての抱負や決意などを述べました。「子どものころ、入院していたときに優しく接してくれた看護師さんになりたい」「まだ医療の道に進むと決めているわけではないけれど、医療のことをたくさん学び、自分の目標を見つけない」など、それぞれの気持ちを発表しました。



## ○医療講演会「医療人を目指すみなさんへ」 地域医療魚沼学校 校長 布施 克也様

布施先生からは、「どんな心構えで仕事をしていくのか」ということについて15の「医療者の倫理綱領」をわかりやすく説明していただきました。

### \* 医療者の倫理綱領

#### 1 医療者は生命・尊厳・権利を尊重する

…いかなる場面においても、生命・人格・尊厳が守られること。

#### 2 医療者は差別しない

…患者さんの国籍・人種、民族・宗教や信条等によって差別しない。

#### 3 医療は信頼に応える

…注射や手術を任せることは、信頼に基づいていないとできない。

#### 4 医療者は自己決定権を尊重する

…患者さんの「知る権利」「知りたくない権利」を尊重する。患者さんに自己決定してもらう。

#### 5 医療者は秘密を守る

…職務上知り得た情報について守秘義務を遵守しなければならない。

#### 6 医療者は患者の安全を守る

…患者さんのためにならないものに対して No と言い行動を起こす。

#### 7 医療者は法的責任の下で活動する

…医療者の責任範囲は法的に規定されている。それを逸脱してはいけない。

#### 8 医療者は学び続ける

…科学や医療の進歩、社会的価値の変化に対応する。

#### 9 医療者は協働する

…専門職同士が協力してチーム医療を行う。お互いの専門性を理解し、対等な人間関係を築く。

#### 10 医療者は自律する

…自らの行動基準の遵守することで自主規制する。操り人形にはならない。



## 1 1 医療者は研究する

…研究や実践は医療の義務。それをサボっては良いケアができない。

## 1 2 医療人は自身の健康を守る

…患者さんは、健康な医療人に看てもらいたいと望む。

## 1 3 医療者はスマートな社会人になる

…天使は無理でも、患者さんにとって、天使の次くらいに信頼してもらえる看護師になるよう努力する。

## 1 4 医療人は安全な環境作りを目指す

…社会環境や自然環境に対して、しっかり問題意識を持つ。

## 1 5 医療人は社会作りに貢献する

…弱者が困る社会へと変化する恐れがあるなら、行動を起こさなければならない。



### \*質疑応答

「自分が健康でなければ医療は施せない、社会にも目を向けなければならないなど、患者さんへの医療以外にも気をつけることが多いと言われ、そこまで考えていなかったことに気づいた」「今日のお話を聞いて、今後真剣に取り組んでいきたいと、改めて思った」という感想や、「21世紀型医療で、医療者が気をつけることは何か」という質問が出ました。布施先生は「いい質問をしてくれた」とおっしゃって、今最も大切な課題だという地域包括ケアについて、熱く語っていただきました。

#### 生徒の感想

- ・布施先生には、小学生の時から医療の話をしていただいています。今回「倫理」という言葉が多く出てきましたが、私には意味がよく分からなかったので、家に帰ってネットで調べました。【倫理：自立尊重、無危害、善行、正義】これを見て、布施先生の話のつながりが少し分かった気がしました。難しい話も多くあり、大変だと思うことが正直な気持ちでしたが、難しい、分からないと思った一つ一つのことを周りの人に頼るだけでなく、自ら調べていきたいと思いました。
- ・今まで私は、なぜ医療系の仕事は国家資格がないといけないのかなんて、当たり前すぎて考えたことがなかった。しかし、布施先生の「生半可な気持ちで仕事をしてはいけない」という言葉に深く納得できた。「この仕事は、患者さんという弱い立場の人と向き合い、命と直接向き合う仕事だから、国家資格が必要なんだ」と言われたことが心に残っている。
- ・印象的だったのは、20世紀型医療と21世紀型医療の話でした。今は病院での治療以外に在宅医療なども普及してきているが、私たち世代が中心となって働く頃には、病院での治療が少なくなり、地域中心で皆が助け合いながら生活をしていくのが普通になるということです。未来に向けていちばん大切なのは、今もだけれど、チーム力なのは、と思いました。
- ・自分が病院に行ったとき、看護師さんはいつも笑顔で、嫌な顔一つしないで、どの患者さんにも平等に振る舞っていた。今までは「仕事だし、当たり前」と思っていたが、当たり前でなくて、「患者さんを不安にさせない」という1つの治療法みたいなものだと分かった。「自分にそれができるだろうか」という不安な気持ちと「すごい、自分もそんなことができる人になりたい」という気持ちが半々だった。自分が医療の仕事に就いたら、「良い笑顔で患者さんの不安を吹き飛ばす人になれた」と胸を張って言えるようになると、強く思った。